

福岡市教育委員会

住吉中学校ブロック小中連携校  
開校準備委員会ニュース

地域の期待と願いで  
創る小中連携校

第5回住吉中学校ブロック開校準備委員会

寒がゆるみ、春の訪れを感じさせる2月29日（水）、今年度最後となる第5回住吉中学校ブロック小中連携校開校準備委員会を住吉中学校で開催しました。  
施設部会から新設校の基本設計完了の報告、学校教育部会からは、今春開校の統合小学校の教育コンセプトと新設校の教育構想づくりの報告がありました。また、3校長で検討中の「校章・校歌」作成の方法の提案がありました。

人工地盤の運動場 下には体育館・プールが！



新設校イメージ図（百年橋通り側から南を望む）

新設校の基本設計について、坂井施設部会長から報告がありました。上図は、地下1階、地上6階建ての新設校のイメージ図です。小中学校の共有・交流スペースを設け、学習交流やふれあいの場が盛り込まれています。  
また、周囲の生活環境への影響を可能な限り少なくするために、体育館やプールを運動場の下に配置したり、天井高をおさえ、採光、通風、圧迫感に配慮したりと校舎配置や構造の工夫が紹介されました。報告内容は了承されました。

討事項として学校名等の表示の工夫があげられました。実施設計に向けての課題となります。

建設地近隣地域説明会

学校建設地の美野島3丁目を対象に「地域説明会」を12月26日に行い、その後、模型を使って展示説明会を美野島公民館で開きました。様々なご不安がある中、ご理解ご協力いただけると感謝します。  
(裏面 イメージ図)

学校教育部会 報告

仲のよい集団づくり

ことばと伝統

藤坂学校教育部会長から今春開校の統合小学校の教育コンセプトが報告されました。「ことばと伝統と学校創造」がキーワード。  
人と人との関わりで大切な「ことば」に着目し、表現力、コミュニケーション力を育てます。  
また、「伝統」では、先輩を尊敬し、後輩を思いやる博多の縦割り集団を軸とした交流学习をさらに進めます。心から信頼しあえる仲のよい集団を創っていきます。

小中連携校への発展

さらに今後、新設校の新しい教育の在り方について検討を進めるにあたり、新学期に、小中学校同時に、地域、保護者、児童生徒の新設校への願いや期待を調査します、との報告があり、地域の皆様の願いや期待を十分に把握した上で、地域が誇れる学校の教育構想づくりを進めますとの決意を表明されました。

給食も小・中学校共通

新設校では、中学校でも自校で調理した温かい給食を提供します。  
小中同じ献立ですが、量は発達段階に応じます。

平成26年度から全市で使用することとなるPEN樹脂食器を使います。

校章・校歌づくり  
2学期完成をめざして

窪校長から校章・校歌づくりについての提案があり、校章・校歌への児童生徒、保護者、地域の願いをアンケート調査し、校章デザイン、校歌作曲を大学関係者にお願ひする事となりました。



施設部会報告資料 校舎完成予想図



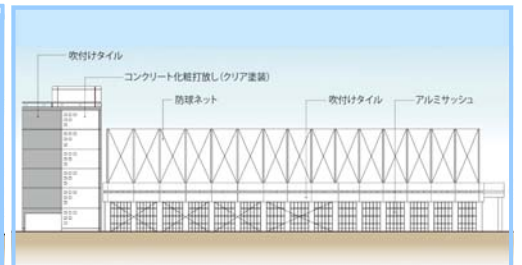
百年橋上から見た完成予想図



学校南側から見た完成予想図



西立面図



東立面図

【新設校の完成予想模型】



【建設用地近隣への説明会の実施】

- ◆昨年12月26日  
美野島3丁目住民対象説明会
  - 【完成予想模型展示と資料の提供】
  - ◆今年2月1～10日  
美野島公民館での継続説明会
  - ◆今年3月5～16日  
住吉公民館での展示と資料提供
- 以後、住吉小学校に展示保管の予定

学校教育部会報告資料 統合小学校の教育構想

小中共通の給食

統合小学校教育の構想(案)

新しいふくおかの教育の目指す方向

「基本的生活習慣を身につけ、自ら学ぶ意欲と志を持ち、  
心豊かにたくましく生きる子ども」をはぐくむ  
＜ あいさつ ・ そうじ ・ 自学 ・ 立志 ＞

本校の教育目標  
ことばと伝統を大切に作る学校

ことばを大切に、郷土の伝統を受け継ぐと共に学校文化を創造し、  
知・徳・体の調和がとれ、たくましく生きる心豊かな子どもの育成

目指す子どもの姿  
明るく元気でたくましい住吉っ子

よく考え、やる気と思いやりがあり、健康でたくましい住吉っ子  
食 ・ あいさつ ・ そうじ ・ 自学

【PEN樹脂食器】



【問合せ先】

開校準備委員会事務局  
(教育委員会小中連携校開校準備担当) 渡邊  
TEL:711-4873 FAX:733-5865  
E-mail:renkeiko.BES@city.fukuoka.lg.jp